

国境の町

【作詞】大木惇夫
【作曲】阿部武雄

1.

□□□

橇（そり）の鈴さえ 寂しく響く

雪の曠野よ 町の灯よ

一つ山越しゃ 他国の星が

凍りつくよな 国境

2.

故郷はなれて はるばる千里

なんて思いが とどこうぞ

遠きあの空 つくづく眺め

男泣きする 宵もある

3.

行方知らない さすらい暮し

空も灰色 また吹雪

思えばかりが ただただ燃えて

君と逢うのは いつの日ぞ

国境の町

【作詞】大木惇夫
【作曲】阿部武雄

1.

□□■

櫓(そり)の鈴やえ

寂しく響く

雪の曠野(いひや)よ

町の灯(ひ)よ

一つ山越しや

他国の星が

凍りつくよな

国境(くわんがい)

国境の町

【作詞】大木惇夫
【作曲】阿部武雄

2.



故郷はなれて
はるばる千里
なんで思いが
とどこうぞ
遠きあの空
つくづく眺め
男泣きする
宵もある

国境の町

【作詞】大木惇夫
【作曲】阿部武雄

3.

行方知らない
さすらい暮し
空も灰色
また吹雪
思えばかりが
ただただ燃えて
君と逢うのは
いつの日ぞ